

会 期：2006年8月12日(土)～10月9日(月・祝)

休 館 日：月曜日(ただし、9月18日(月)、10月9日(月)は開館)、9月19日(火)

開館時間：午前9時30分～午後5時 [入場は午後4時30分まで]

観 覧 料：一般700(600)円 20歳未満・学生550(450)円 65歳以上350円

()内は20名以上の団体料金です。高校生以下の方、障害者の方は無料です。

会 場：神奈川県立近代美術館 葉山 〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1 tel.046-875-2800

主催：神奈川県立近代美術館

近年の新収蔵作品を展覧し、戦後日本の美術の多様な展開を追うとともに、神奈川県立近代美術館のコレクションが、美術館活動への作家たちの理解と協力によって育まれてきたことを紹介します。今回陳列される戦後美術の代表的作家、川端実、堀内正和ら23人の平面・立体作品、およそ90点は、新しい美術の動向を映してきた作品が中心になっています。それらはまさに美術館に対する「作家たちの贈り物」とすると同時に、美術館を訪れる人々に作家たちから届けられた豊かなメッセージでもあります。

■ ギャラリートーク：9月30日(土)、10月1日(日) 午後2時-2時30分



李禹煥《線より》1979-82年 顔料、カンヴァス



堀内正和
《ななめの円錐をななめに通り抜ける円筒》
1971年 樹脂、鉄



宮崎進《花咲く大地》2004年 油絵具、布、パネル



渡辺豊重《歓喜する赤達 I》1991年
アクリル絵具、水彩絵具、紙

■ 出品作家(50音順)

江口週(1932-)、江見絹子(1923-)、岡田謙三(1902-82)、川端実(1911-2001)、坂倉新平(1934-2004)、佐野ぬい(1932-)、嶋剛(1943-)、嶋田しづ(1923-)、關敏(1930-)、田中田鶴子(1913-)、辻けい(1953-)、中西夏之(1935-)、早川重章(1924-)、マコト・フジムラ(1960-)、堀内正和(1911-2001)、馬越陽子(1934-)、宮崎進(1922-)、村井正誠(1905-99)、保田春彦(1930-)、吉田克朗(1943-99)、米林雄一(1942-)、李禹煥(1936-)、渡辺豊重(1931-)

詳しくは、美術館ホームページに掲載される下記のプレス情報をご覧ください。

http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/press/2006r_artists.pdf

お問い合わせ先 神奈川県立近代美術館 葉山 〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1
tel.046-875-2800 / fax.046-875-2968 広報担当：忌部 展覧会担当：初山
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/>